

平成26年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）
に係る改善計画書

事業名	かわせみ広場事業				
所管課名	生涯学習課	課長名	山田正文		
事業の目的と実施内容					
目的	学校の放課後の時間帯を使って、遊びを通じた地域における異年齢児童間の交流を促進することにより、連帯性、協調性、責任感等を養うとともに、児童館や公民館を開放し、安全な育成の場を確保する。				
内容・方法	町内14行政区の児童館、公民館等において、月曜日から金曜日の午後3時から午後5時まで開放し、指導員を配置して児童の安全な育成の場となる「かわせみ広場」を実施している。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	改善	1次	改善	2次	改善
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
実施施設数や開館日数などの見直しも勘案し、効率的な事業運営を進める。また、指導員の資質を維持することや人員の確保も難しくなっていることから、対応を検討する必要がある。			所管課の方向性のとおり、引き続き利用状況等に合わせて実施施設や開館日数、配置指導員数を随時調整しながら事業を継続するとともに、指導員人材の確保策について引き続き検討していく。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期(期限)	具体的な改善等の内容			
指導員人材の確保等	H26.12～ (随時)	お茶の間通信に指導員募集記事を随時掲載する			
同上	随時	現在の指導員にも人材発掘について協力を呼びかける			
開館日数、配置指導員数の調整	例月	施設利用者数、来館時間等の実績を精査し検討する			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H25)	H27	H28	
1施設当たりの平均利用人数	人	1,870	1,870	1,870	
目標とする成果の設定理由	現行の指導員数、実施施設数を勘案すると、けがや事故が無く見守りのできる適切な利用者数であるため。				
4 経費等の見込み					
		H26	H27	H28	
事業費（予算）	単位：千円	13,252	14,079	14,079	
概算職員数	単位：人	0.162	0.162	0.162	

